

受付番号	2023-50		
許可番号	大歯医倫 第 111307 号		
研究課題名	リハビリテーション病院高齢入院患者における咀嚼能力低下に関連する要因の検討		
研究責任者	糸田 昌隆	申請者	柳田 沙織
研究終了日	2025 年 3 月 31 日		
所属	医療保健学部 口腔保健学科	所属	医療保健学研究科 (口腔科学専攻)
職名	教授	職名	大学院博士課程 (後期) 2 年生
申請の概要			

高齢者における咀嚼機能の低下には、歯をはじめとする咀嚼器官の欠損による器質性咀嚼障害に加え、口唇・頬・舌等を含めた口腔器官の機能低下による運動障害性咀嚼障害への対応が求められる。しかし、明らかな器質性咀嚼障害を伴わない高齢者における咀嚼機能の変化を検証した研究は少ない。

高齢者は疾患発症や入院に伴う過度な安静等により身体機能や口腔機能が低下することが知られており、入院患者では 20 本以上の歯を有する者においてもオーラルフレイルや口腔機能の低下による運動障害性咀嚼障害を発症するリスクが高く、フレイル・サルコペニア等身体機能の低下を招くことが予測される。

リハビリテーション病院高齢入院患者における咀嚼機能の低下に関連する要因について、生活背景や食生活、身体および口腔機能の観点から検証することは、口腔機能の低下ひいては身体機能の低下を防ぐ一助となり、社会的貢献度も高いことが期待される。